

## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 日和産業株式会社  
 コード番号 2055 URL <http://www.nichiwasangyo.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中橋 正敏  
 (氏名) 平方 宏明

TEL 078-811-1221

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	10,491	△10.6	146	△58.7	165	△56.8	114	△55.5
28年3月期第1四半期	11,738	△0.9	355	31.1	381	24.2	256	28.2

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 66百万円 (△76.5%) 28年3月期第1四半期 283百万円 (34.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	5.91	—
28年3月期第1四半期	13.28	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	26,243	16,466	62.7
28年3月期	26,972	16,496	61.2

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 16,466百万円 28年3月期 16,496百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,000	△0.0	200	△60.5	300	△46.8	200	△47.2	10.36
通期	46,000	△1.1	600	△20.8	700	△14.8	430	△16.9	22.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	20,830,825 株	28年3月期	20,830,825 株
29年3月期1Q	1,517,346 株	28年3月期	1,517,346 株
29年3月期1Q	19,313,479 株	28年3月期1Q	19,315,649 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や設備投資の回復に伴い緩やかな回復基調にあるものの、為替や金融市場の変動による下振れが予想されることもあり、先行きは引き続き不透明な状況にあります。

配合飼料業界におきましては、主原料である米国産とうもろこしの価格は、安定的に推移しました。大豆粕の相場は、上昇しました。海上運賃の相場も、上昇しました。

このような状況の中、当社は配合飼料価格の値下げを行いました。生産性の向上や経費の削減による利益の確保に努めました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は104億91百万円（前年同期比10.6%減）となりました。利益面につきましては、営業利益は1億46百万円（前年同期比58.7%減）となり、経常利益は1億65百万円（前年同期比56.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億14百万円（前年同期比55.5%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### 飼料事業

売上高は100億37百万円（前年同期比11.4%減）となり、セグメント利益（営業利益）は1億57百万円（前年同期比56.9%減）となりました。

#### 畜産事業

売上高は4億54百万円（前年同期比10.6%増）となり、セグメント利益（営業利益）は52百万円（前年同期比42.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億28百万円減少し、262億43百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が7億91百万円減少したことによるものです。

#### (負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ6億98百万円減少し、97億76百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が6億94百万円減少したことによるものです。

#### (純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ29百万円減少し、164億66百万円となりました。これは、主に利益剰余金が17百万円増加したものの、繰延ヘッジ損益が35百万円減少し、その他有価証券評価差額金が11百万円減少したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、政府の経済対策による回復が見込まれるものの、個人消費が伸び悩んでいることから、国内景気の先行きは不透明な状況です。当社グループを取り巻く環境は、主原料であるとうもろこし価格や為替相場の先行きが不透明であることから、引き続き厳しい状況が続くと予想されます。

このような状況のもとで、当社グループといたしましては、原料調達が多様化を促進し、新製品の開発と販売の強化を図り、固定費や生産コストの削減に注力することで業績の向上に努めてまいります。

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表した連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は、軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,188,688	7,816,811
受取手形及び売掛金	9,313,808	8,522,726
商品及び製品	190,422	147,808
仕掛品	409,935	368,101
原材料及び貯蔵品	1,621,845	1,821,240
その他	810,685	359,013
貸倒引当金	△69,282	△65,416
流動資産合計	19,466,102	18,970,285
固定資産		
有形固定資産	4,284,712	4,207,334
無形固定資産	6,408	6,239
投資その他の資産		
長期貸付金	1,726,860	1,645,358
破産更生債権等	3,349,433	3,259,307
その他	1,306,499	1,294,672
貸倒引当金	△3,168,000	△3,140,000
投資その他の資産合計	3,214,793	3,059,339
固定資産合計	7,505,914	7,272,912
資産合計	26,972,017	26,243,198
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,549,518	3,855,170
短期借入金	4,569,000	4,569,000
未払法人税等	212,079	58,548
賞与引当金	134,283	172,633
その他	900,406	990,136
流動負債合計	10,365,289	9,645,489
固定負債		
長期末払金	84,240	84,240
退職給付に係る負債	25,893	46,859
固定負債合計	110,133	131,099
負債合計	10,475,422	9,776,588
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,011,689	2,011,689
資本剰余金	1,904,186	1,904,186
利益剰余金	12,785,467	12,803,116
自己株式	△295,453	△295,453
株主資本合計	16,405,889	16,423,538
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	109,676	97,887
繰延ヘッジ損益	△18,971	△54,815
その他の包括利益累計額合計	90,704	43,071
純資産合計	16,496,594	16,466,610
負債純資産合計	26,972,017	26,243,198

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	11,738,178	10,491,177
売上原価	10,668,287	9,630,773
売上総利益	1,069,891	860,403
販売費及び一般管理費	714,602	713,561
営業利益	355,289	146,841
営業外収益		
受取利息	15,695	11,422
受取配当金	8,240	9,829
為替差益	8,853	-
売電収入	-	15,068
その他	13,121	16,134
営業外収益合計	45,909	52,456
営業外費用		
支払利息	15,754	15,583
売電費用	-	9,963
その他	3,628	8,698
営業外費用合計	19,383	34,245
経常利益	381,815	165,052
税金等調整前四半期純利益	381,815	165,052
法人税等	125,284	50,836
四半期純利益	256,531	114,216
親会社株主に帰属する四半期純利益	256,531	114,216

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	256,531	114,216
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,300	△11,788
繰延ヘッジ損益	△1,970	△35,844
その他の包括利益合計	27,329	△47,633
四半期包括利益	283,860	66,583
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	283,860	66,583
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。